「おまんの言うこと、みんなそうだわ」と共感も

いわさわ健さんの話題が、市内で徐々に沸騰しつつあります。新道地区では、ある女性が「**いわさわ**さんの名前は聞いています。孫も『車で病院のこと言ってたよ』とうれしそうでした」とのこと。

いわさわ健（たけし）さん

また、仲町では、**いわさわ**さんのお店に閉店間際に駆け込んできた人がリーフレットを見るなり、「おまんの言うこと、みんなそうだわ。病院大事だし、コロナで困ってんの助けてもらわんと」と共感。「友人に配る」とリーフレットを何枚も持って行きました。

こうした中、悩みを話す人も訪れています。カラオケリースの業者さんは、「飲食店への休業要請には協力金があるけど、われわれには支援が届かない」と嘆いていたとのこと。

いわさわさんは、「こうした人にこそ、しっかりと救いの手を差しのべなくては」と、行政の支援の必要性を訴えています。

地域包括センターは十分な相談体制できたか

９月議会 ２日目 平良木議員 総括質疑

昨年度の決算審査を主な内容とする９月定例議会が、１日に始まりました。２日には、初日に行われた市長の提案説明を受けて、平良木議員が総括質疑（提案内容についての質問）を行いました。

平良木議員は最初に、「昨年度は、地域包括支援センターの業務に、障害のある人や生活困窮者等の相談対応を加えたが、各地域包括支援センターでは、十分に対応できる体制は整ったのか、各センターを運営する法人の負担が重くなってはいないか」とただしました。

市長は、「各センターで対応に苦慮するケースには、その都度、すこやかなくらし包括支援センターが助言したり、共に相談や支援を行ったりする体制を構築した。加えて、毎月の事例検討会や、年３回の意見交換会、関係機関職員との合同研修会を開催し、対応力向上を図っている」と答えました。

同時に市長は、対応時の悩みや、課題が多く時間が掛かること、時間外や休日に対応しなければならないケースがあることなどの苦労や負担に関する声もあることを明らかにしました。

各センターによると、相談対象の拡大に伴ってスタッフを自前で増強しているという例もあり、過重負担になっている可能性もあります。

市民が安心して相談できる体制にするには、市からのさらなる支援が求められます。

これらに対して市長は、「市は引き続き事例研究やケース会議、研修会などを通じて対応力向上を図るとともに、各センターの体制についても検討して、支援体制の強化に取り組む」と答えました。

次に平良木議員は、「新型コロナ対策として、国や県の予算措置の活用とは別に市独自の取組としては、どれだけのことを行ってきたのか」とただしました。

市長は、「財政調整基金から約14億円を取り崩し、適宜補正予算を編成して、ひとり親家庭等に対する一時金や、学業継続支援給付金の支給、事業者応援給付金、農産物等インターネット販売強化促進事業補助金、中小企業者チャレンジ応援事業補助金など支援策を講じてきた。また、市民が一目で必要とする支援にたどりつける一覧を作ったほか、総合相談窓口を開設して相談を受け止めた。必要な時に必要な支援につなげ、包括的に市民生活を守ることができたものと考えている」と答えました。

しかし、財政調整基金は結局年度末には88億円も残る結果となっています。

コロナ収束が見通せない中、経済的に苦しんでいる市民はいまだ少なくありません。今こそ財政調整基金を思い切って活用して、市民の暮らしを支援すべきです。

県が進める「地域医療構想実現に向けた今後の方向性」その問題点 ④

花角県政は、県の財政悪化を背景に、命をないがしろにする国の医療政策を先取りして、県民を無視して淡々と進めています。

① 県立病院の市・町への移譲と民営化、県央圏域の公立・公的病院の再編統合

柿崎病院、妙高病院、松代病院、津川病院の４病院は、機能・規模の縮小を検討しつつ、市町主体の運営への移管を提案しています。

関係する首長から、「市や町での運営は無理。県で運営してほしい」と返答されても、どこまでも「話し合いを続けていく」として、撤回する姿勢を示していません。

しかし、医師やスタッフの確保の点においても、病院運営の点においても、財政力の大きい県立のほうが安定的な病院運営ができることが明白です。

加茂病院、吉田病院の２病院は、機能・規模の縮小と、「民間活力を活かした運営」を口実に、民間への譲渡に向けた打診を進めています。

この件でも、県立を維持して、県立のネットワークを生かした方が、職員の確保や病院の役割分担が可能です。

（続く）

日本共産党上越市議員団ニュース

No.722　2021年9月12日

連絡先
橋爪 法一 090-5392-1961（吉川区代石）
上野 公悦 090-7260-9407（頸城区中柳町）
平良木哲也 090-1808-6919（上中田（金谷区））

上越保健所管内感染症患者発生状況

（9月3日現在）

ＰＣＲ検査実施件数	16,502件（前週＋722）
管内陽性件数	288件（前週＋28）
上越市内陽性件数	245件（前週＋23）
陽性率	1.745%（前回1.648%）